

CASBEE神戸2010

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸2010

使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	湊翔楠中学校新築工事	階数	地上5F
建設地	神戸市中央区楠町4丁目2-4の一部	構造	RC造
用途地域	第2種住居地域、防火地域、第5種高層住居専用地域	平均居住人員	550 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	2,000 時間/年
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年12月 予定	評価の実施日	2011年4月1日
敷地面積	8,891 m ²	作成者	池口 和雄
建築面積	3,334 m ²	確認日	
延床面積	9,602 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 3.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-3 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 3.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.8

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 3.4

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 4.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 4.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.8

3 CASBEE神戸の重要項目		
バリアフリー計画 Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 4.0	建築物の耐震性等 Q-2/2.1 耐震・免震 3.8 Q-2/2.4 信頼性 4.0	まちなみ・景観への配慮 Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 4.0
配慮の概要 利用される全ての人が不自由無く学校生活をおくれるように心掛けUDに配慮した設計を行った。(車椅子で行けない場所が無いようになっている)	配慮の概要 建物の耐震性は構造用途係数Ⅱ類を確保、設備の耐震性は設備耐震設計施工指針のクラスSを満足させる設計となっています。また、設備の浸水被害対策も施しています。	配慮の概要 道路からの引きを確保し、緑地帯等で緩衝させ、近隣や歩行者への圧迫感・威圧感に配慮した配置としています。また、色彩も周辺建物にトけ込み町並みとの調和を図った計画としています。